第23号書式 (第29条)

競争入札経過調書(最低価格落札方式)

件 名 令和6年度 東京国際空港庁舎等エレベーター保全業務

開札年月日 令和6年2月26日 (落札決定日 令和6年4月1日)

入札執行官署 東京空港事務所

落 札 金 額 ¥ 8,157,600 -

落 札 者 エス・イー・シーエレベーター株式会社

予 定 価 格 ¥ 16,535,873 -

積 算 額 ¥ 16,535,873 - 入札書比較価格(予定価格の100/110) ¥ 15,032,612 -

調査基準価格 ¥ 9,921,523 - 調査基準価格の 100/110 ¥ 9,019,566 -

低入札価格調査実施済 第1回目 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	
	入札金額	入札金額	摘 要
エス・イー・シーエレベーター株式会社	7, 416, 000		落札
ジャパンエレベーターサービス城南株式会社	辞退		

- ※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
- ※ 予定価格 (入札書比較価格) の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った 入札者を落札者とする。
- ※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を 加算した金額(1円未満の端数は切り捨て。)をもって落札金額とする。
- (備考) 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4横とする。
 - 2 必要に応じて適宜事項を加除して使用するものとする。

低入札価格調査の実施概要(物品の製造又は役務の提供等)

件 名:令和6年度 東京国際空港庁舎等エレベーター保全業務

発 注 機 関:東京空港事務所

調査対象業者名:エス・イー・シーエレベーター株式会社

項 目	内容
(1) その価格により入札した理由	これまでの保守実績により人件費以外の諸費用を大幅に圧縮することができたことから、社内で充分なる検討した積算によって、その価格により入札することとなった。
(2) 当該契約の履行体制	業務·安全管理責任者を1名、担当技術者4名の計5名を配置しており、該当契約の作業内容に照らして、配置予定技術者数が十分であると判断する。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	官公庁合同庁舎のエレベーター保守点検 の請負をしていることから、他の契約請 負状況に問題ないと判断する。
(4) 手持機械等の状況	自社でエレベーター保全業務を実施する 上で必要な機械を保有しており、当 該契 約においても使用するものであると判断 する。
(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	令和5年度 東京国際空港庁舎等エレベーター保全業務 東京空港事務所令和4年度 東京国際空港庁舎等エレベーター保全業務 東京空港事務所令和3年度 東京国際空港庁舎等エレベーター保全業務 東京空港事務所
(6) 経営内容	特に問題となる点はない。
(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果について の調査検討	調査対象者の入札価格についてヒアリングし、令和5年度とほぼ同額の人件費を算出しており、官積算で採用した労務単価の増加により開差が大きくなったことが人件費の開差の原因であると考えられ、直接業務に関わる人件費は履行に問題ない価格であると確認した。直接物品費及び業務管理費並びに一般管理費については、調査対象者のこれまで履行実績により費用を算出しており、履行に問題ない金額であると思料される。

	また、本業務の該当契約の作業内容に照らして、配置予定技術者は履行にあたり十分であること、過去の受注実績においても特に問題ないことを確認した。 よって、総合的に確認した結果、履行上問題ないものと判断する。
(8) 信用状況	【公表しないこととする】
(9) その他の必要な事項	特になし